

吹田南小学校だより臨時号

平成28年 3月15日 (火)
吹田南小学校 校長 津田 一司

平成27年度学校アンケートの結果報告

今年度も6年生の巣立ちの季節がやってきました。一年間南小の顔として素晴らしい姿を見せた6年生。また、1年生から5年生のみんなも、それぞれに成長を感じる年度末です。保護者の皆様のご協力をいただき、子どもたちの一年間の成長を振り返ることができるのだと感謝しています。

さて、学年末を迎えるにあたり、過日、保護者の皆様のご協力のもと実施しました学校アンケートの結果を集計しました。そこから見えてきた課題について、職員一同で共通認識を図り、考察を進めて参りました。考察にあたっては、各項目において「よくあてはまる」「ややあてはまる」を肯定的意見とし、「あまりあてはまらない」「まったくあてはまらない」を否定的意見として捉えています。

今後、本校の教育を実践していくにあたって、皆様方からよせられた肯定的な意見については、より一層取り組みを深め、課題については、これまでの教育活動を見直し、よりよい南小の教育の創造をめざしていきます。

併せて、記述欄にありました皆様の意見についてもしっかりと考察しながら、本校の教育活動の改善に生かしていきたいと思っています。今後も、保護者の皆様にご理解と協力をいただけるよう、できるだけ具体的に回答させていただきました。

なお、施設整備のように予算のともなうものにつきましては、市の施策と関係するため、簡単には実現できませんが、学校としても検討を重ね、努力して参ります。



学校アンケートの結果より

◆児童アンケートについて

肯定的回答が多く、成果と思われること

- ②クラスで友だちとすごすことは楽しい。
- ⑧運動会・遠足などの学校行事は楽しい。
- ⑫授業でいのちの大切さや他人への思いやりについて学習することがある。

※数字は、アンケートの設問番号です。

アンケートの結果から課題と捉え、今後も一層力を入れて取り組むべきと思われること

- ④先生は自分が努力したことを認めてくれている。
- ⑥担任や担任以外の先生に気軽に相談できる。
- ⑩ふれあい秋祭りやクリーンキャンペーンなどに参加することがある。

◆保護者アンケートについて

肯定的回答が多く、成果と思われること

- ②学校は参観日などを設けて保護者が授業や子どもの様子を参観できる機会を設けている。
- ⑧児童会行事や学校行事は、子どもが楽しく参加できるように工夫されている。

アンケートの結果から課題と捉え、今後も一層力を入れて取り組むべきと思われること

- ④通知表「あゆみ」は、子どもの学力や達成感がわかるように工夫されている。
- ⑥学校は、窓口を設け相談に応じている。

・・・ アンケート結果を振り返って ・・・

児童のアンケート結果は、ほぼ例年と同じ結果でした。学校生活については、多くの児童が友だちと楽しくすごせていると判断し、評価できると考えています。とりわけ、学校行事を楽しみにしている姿がうかがえます。目的をはっきりさせ、更に充実したたものにしていきたいと考えています。

「いのちの大切さ」や「思いやり」の学習への肯定意見が多かったことは、道徳教育のカリキュラムを毎年検討している成果と考えます。「いじめ」の対応についても、基本方針を全職員で確認し、気になる場合には、対策を話し合うようにしています。

課題の中で改善していかなければならないのは、児童と教師の間に信頼関係を深めることだと捉えています。児童の発達段階にも関係してきますが、教師が児童にとってたよりになる存在であること、そして、先生から「自分が認められている」と感じることによって、自尊感情を伸ばすことができ、成長にもつながります。今後、それぞれの担任が学級経営を振り返り、よりよい関係作りに努めていきます。

保護者アンケートの結果は、「とてもそう思う」と答えていただいた項目にそって、課題と成果をまとめました。その結果、児童の回答と同様、行事については評価していただき、「相談」については、課題があることがわかりました。基本的に、学校はいつでも公開しておりますし、常時相談にも応じています。今後は、懇談会等さだめられた場面以外でもご相談していただけるような関係作りを心がけていきます。

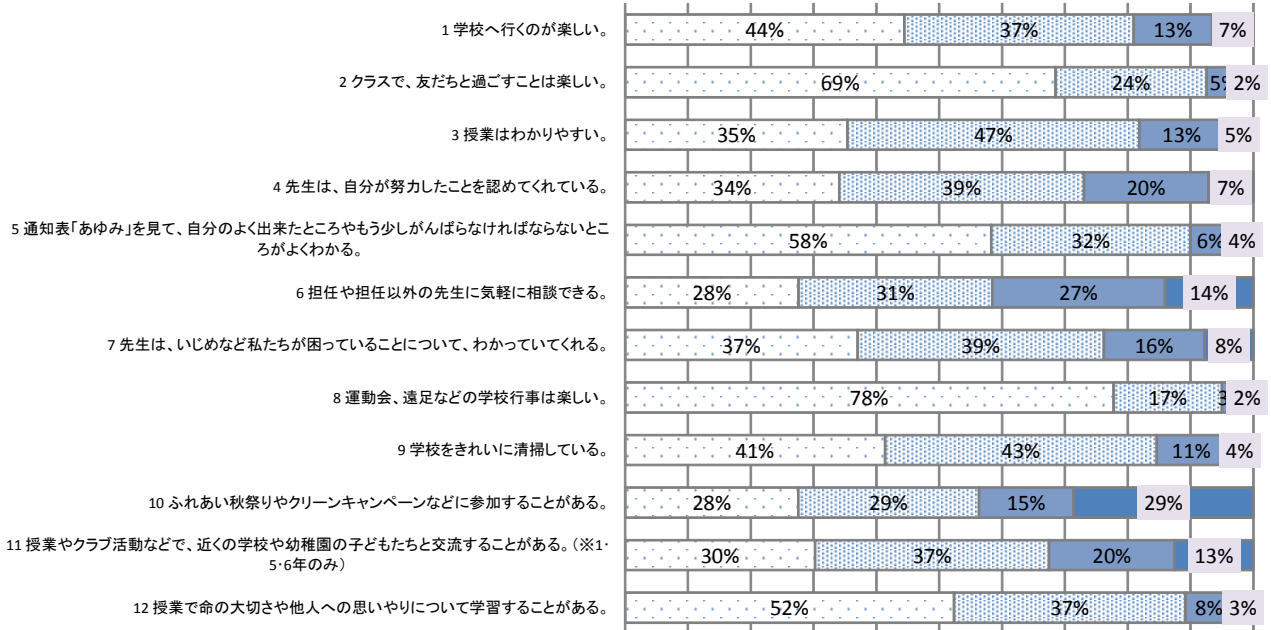
通知表については、学年だよりで、評価の観点をわかりやすく、お示ししていますので、参考にさせていただきたいと思います。更に、懇談会等で説明をする等の工夫を考えて参ります。



平成27年度 学校生活に関するアンケート集計【全学年】

□Aとても思う □Bそう思う □Cあまりそう思わない ■Dまったくそう思わない

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

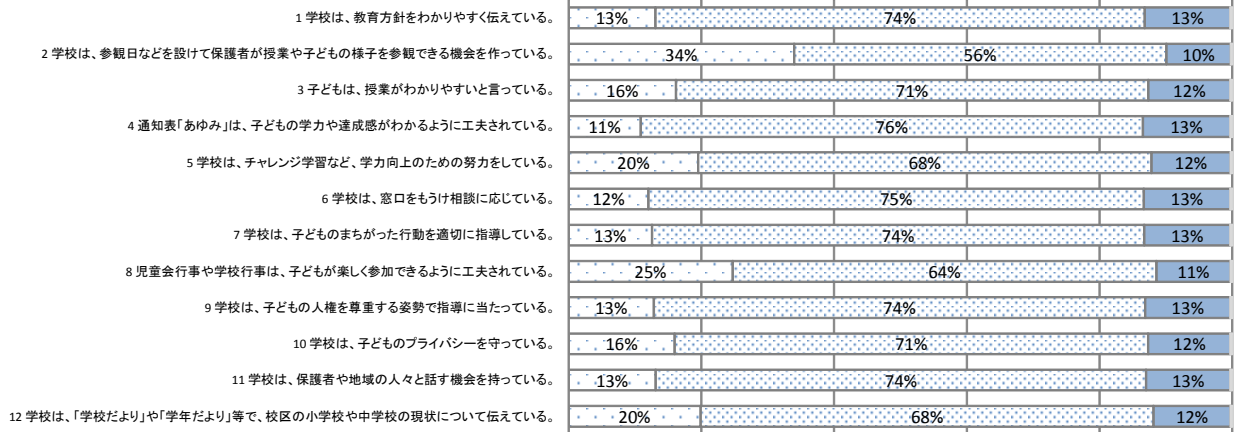


平成27年度児童の学校生活に関するアンケート集計【保護者】

□Aとても思う □Bそう思う □Cあまりそう思わない ■Dまったくそう思わない

0% 20% 40% 60% 80% 100%

(1) お子さんについて、下記項目が「どれくらい達成できたか」をお答えください。

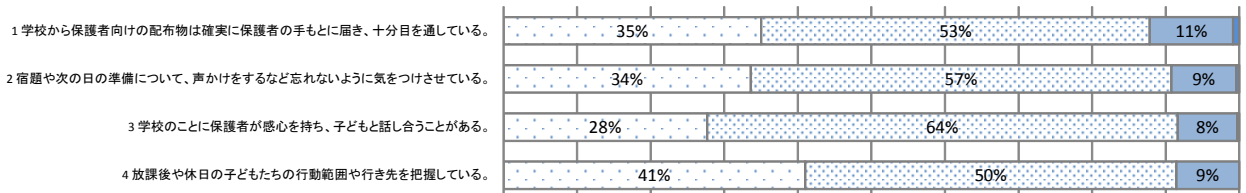


平成27年度児童の学校生活に関するアンケート集計【保護者】

□A大変満足している □B やや満足している □C あまり満足していない ■D 全く満足していない

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

(2) 家庭の状況についてお知らせ下さい。

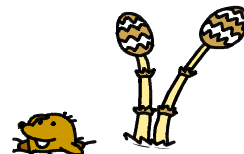


★★★自由記述欄にいただいたコメントへできるだけ返答させていただきました★★★



□内には、保護者の方からの質問を載せ、その後に回答を書かせていただいています。

◆学力向上に関わって



学年での宿題の量の多い少ないがないようにしてほしいです。また、授業について、担任の先生の間で、教え方にギャップがあるように感じます。

宿題の量や授業の進め方については、学年会等で話し合いを行い、同じようにしていますが、授業については、教師側の経験年数や研究教科などによって、実態として違いが出てしまうことがあります。また、その日の授業の進度などにより、宿題の量に多少の違いも出てくる場合があります。

社会や理科の問題プリントの宿題があってもいいのではないかと思います。

単元内容や子どもの実態に応じて、学年で相談し、宿題等に組み込んでいけるよう努めていきます。

基礎の内容が定着していない。学年が上がるにつれて理解に時間がかかり、勉強が嫌いになるので、しっかり学ばせてほしいです。

児童が理解しやすくなるよう、日々の授業や指導法について研究を続けるとともに、スタディアップやチャレンジの時間を活用して定着に努めていきます。宿題をする速さも個々に違いますので、宿題の量のめやすを、年度初めに配布する「家庭学習の手引き」に、低・中・高別に書いています。

子どもが授業について行けないまま先に進んでいますので、理解しきれていない所が多々あります。確認しながら授業をしてほしいです。また、子どもが欠席した分の授業について、どこまで、フォローしてもらえるのか心配です。

本校では、学力を保障する取り組みとして、「スタディアップ」や「チャレンジ」の取り組みをしています。また、習熟度別授業で、個に応じた指導にも取り組んでいます。理解が不十分なところは、教科によって違いもありますが、再テストを行うことで理解できるようになることを目指しています。日々の授業では、机間巡視を丁寧に行い、理解度やつまづきに応じて、助言や手立てを与えられるよう、指導方法を工夫しています。休んだ間の学習についても、ご家庭と連携しながら可能な限りフォローしています。学習で困っている様子があれば、担任まで、ご連絡ください。

◆行事に関わって

音楽会ビデオを撮ってもよいことにしてほしいです。もしくは、販売をしてもらえると、自分が見て来年の励みにしたりすることができると思います。また、学校行事の映像を学校HPで流してほしいです。音楽会では、撮影禁止になっているにもかかわらず、動画を撮っている人がいました。大変失礼だと思います。退室すべきだと思います。

音楽会については、演奏している児童への支障や会場のスペースを考え、保護者の方には、写真及びビデオ撮影を禁止しています。そのため、業者に依頼し、写真販売をしています。また、HPでは、現在行事等の画像を出していますが、個人情報保護の立場から、個人を特定できないように工夫しています。映像についてはその処理をしかねますので、流すことは考えておりません。

昨今の季節気温を考えると、夏と変わらない9月に運動会の練習をするのは、負担があると思います。(今年は例外でしたが)春にしてほしいと思います。カリキュラムや慣例ばかりにとらわれて子どもたちの負担や感覚が置いてけぼりで大人の事情ばかりで事を進めているように感じます。

運動会の練習は、子どもたちの体力面を考え、練習時間や運動量の調整とともに、テント・水分補給などの配慮をしています。運動会は団体競技が多いため、1学期での学級作りが活かされてきます。また、春に実施すると、1年生の体力がまだできていないということもあり、総合的な判断で2学期の9月に実施しています。

6年生の修学旅行を1学期にしてほしいです。2学期は、行事が多すぎるので、子どもに負担がかかります。

社会科の歴史学習の内容に合わせて、修学旅行で学ぶことを大切に考えています。6年生は行事の多い学年ではありますが、一つ一つの行事に、めあてを持って仲間とともに自主的に取り組む中で著しい成長を見せてくれます。

今年の音楽会は、例年の音楽会らしく子どもも親も楽しめるものでした。授業参観に参加してよかったと思うような工夫があればよいと思う。

参観のあり方については、例年いろいろなご意見をいただいています。子どもたち一人ひとりが活躍できるような発表形式のものもあれば、日常の授業を見ていただくこともあります。今後も、目的にあった参観の内容を考えています。

◆教育内容に関わって

いのちについて教えてほしいです。食育も大切です。

いのちの大切さについては、日常的に児童に伝えていきますし、生活科や保健・総合の授業でも指導しています。ご家庭でも、さまざまな場面で指導していただけるとありがたいです。

食育に関しては、年に1回全学級で栄養教諭が授業を行っています。そこから日々の給食指導などにつなげて行きたいと考えています。

体育の授業で下着《タンクトップ》を脱がせて指導していただいています。成長と共に裸になるのはどうかなあと思ったりします。夏は汗をかくかもしれませんが……。冬も脱がせている理由など教えていただけたらうれしいです。

体育では、冬でも汗をかくくらいの運動を行っています。下着を身につけていると、その後、どうしても身体が冷えてしまいがちです。なので、下着を身につけないようにしてもらっています。高学年は、身体の成長とともに、着用は認めています。

体育の時間、子どもの健康第一はわかりますが、寒い時期の体操服1枚、夏のプール授業時に先生方の日焼け対策としてのラッシュガード等の対策は矛盾していると思います。また、泳ぎの指導は、プールの中に入って指導してください。

冬の時期のトレーナー等の上着の着用は認めています。また、夏の日差しに対して肌のデリケートな児童には、保護者からの連絡でラッシュガードの着用を認めています。

プールの指導については、安全対策上、陸上監視も加え、小プールは二人、大プールは三人以上で、全体も個別もしっかり把握できるように指導しています。

休み時間、図書室を利用できるようにしてほしい。

委員会活動の一環として、20分休みや昼休みの図書室の開放は行っています。



◆学級経営・学級指導について

連絡帳に手紙の枚数だけでなく、何のおたよりかを書いていただくと助かるなと思います。連絡帳を書いても、時々返事が返ってこないことがありました。伝わっているか不安なので、返事をしていただきたいと思います。

1年生は、連絡帳を書けるようになるまでに練習も必要で、毎日の連絡帳を丁寧に正確に書くように時間をかけて取り組んでいます。内容もなるべく簡単にして負担を減らしている状態なので、手紙の内容まで書くことは、1年生にとって難しいと思われます。

連絡帳の返事については、内容や状態によってお返事を書く時があれば、時にはサインのみの場合があるかと思えます。必ず、担任が目を通したとわかるようには心がけていますが、そのようなご意見をいただきましたので、今後は、しっかりと留意していきます。

授業に集中できず、行動が気になる子がいて心配です。そのような児童の行動で、授業が遅れたり、学力がつかなくなったりするのではないかと心配です。また、いじめや暴力があったりしたときは、当事者だけでなく、ほかの保護者にも伝えてほしいです。

校内では、職員間で児童の対応やクラスの実態について定期的に出し合う機会を持っています。必要に応じて、次のような対策をとっています。

- ・授業や学級経営のありかたについて振り返り、改善をめざす。
- ・落ち着いて授業に取り組めない子どもについては、保護者と連絡を取り、情報交換を行いながら今後の指導方法を検討する。
- ・学年・学校としてクラスや担任を支援する体制を組む。(例えば、学級の補助に入る。)
- ・必要であれば、保護者会等で学級の状況を伝える。

保護者の皆様に心配をおかけすることのないよう、全職員が学級経営の力を伸ばしていくとともに、場合によっては、学校全体で全学級の状況をつかみ、支援していきます

学校は児童にとって、安心できる場所でなければならないのに、先生が児童に平等でなかったり、優しい声かけが足りない先生がいます。公平な解決をお願いしたいと思います。

子どもたちの個性は多様であり、感じ方やとらえ方も個々の子どもによって違いがあることから、対応の仕方も違ってくる場合があります。ただし、このようなご意見をいただいたことで、一層子どもたちの気持ちによりそっていく必要性があると捉えています。

下校時刻が他のクラスと比べて極端に遅くなるのは、安全上避けていただきたいです。授業時間・終わりの会を延長しないよう、工夫していただきたいです。

登下校の児童の安全には、細心の注意をはらうべきで、下校時刻も学校で統一して決めています。授業の補習等で下校が遅くなったことについては、反省材料として改善してまいります。また、事前に遅くなることがわかっている場合には、必ず、連絡させていただくようにします。

子どもが置き傘を持って帰ろうとした時に、早い者勝ちで、花柄しかなくぬれて帰ってきたことがありました。学校で黄色のかさを買ってもらうことは可能ですか。

学校日より2月号でもお知らせしたように、寄付された傘を学校の「置き傘」として常備しておりますが、返ってこない傘が大変多く、すぐに減ってしまいます。まずは、返却の習慣づけをご家庭にもご協力願えればと思います。また、PTAとも、一度相談してみたいと思います。

◆PTA活動に関わって

PTA親子行事に参加できない親も多く、親が参加しない子どもの心情を考えると、今の時代にあった改善を考えるべきだと思います。また、日程を早く知らせてくれると、参加者も多くなると考えられます。

年に1回のPTA親子行事ですが、親子と教員との親睦を深めるために行っています。参加が難しい保護者の方もいらっしゃるので、児童が親の参加不参加を気にせずすむように内容は工夫しています。また、保護者の皆さんが主体的にPTA活動に関わっていただくことも趣旨として大切に考えています。(来年度からは、PTAの体制が変わりますので、親子行事がどうなるかは未定です。)

◆施設面で

校舎の古さが気になります。また、廊下や階段にほこりが落ちていて、清掃がしっかりできていない気がします。トイレが汚なすぎて行きたがらないという声をよく聞きます。子どもたちは、洋式トイレになれているので、洋式トイレを増やしてほしいです。

清掃指導は、教師が必ず指導を行っています。ただ、それでも、開放廊下や校舎の古さから、きれいに清掃しきれないところもあります。トイレは来年度から改修される予定になっています。

◆その他

放課後のグラウンドを子どもたちに自由に使わせてほしい。

放課後の使用を自由にすると、下校時間がばらばらになり、子どもたちの安全上心配な状況になります。「太陽の広場」等、放課後の児童の居場所もありますので、利用していただければと思います。

学校と保護者の関わりがもう少しあればいいと思う。

参観や懇談の回数は、勤めている保護者の方が増えている現状から、増やすことは難しいと思われる。基本的に、学校はいつでも開放しています。気になることがあれば、自由に参観し相談に来ていただければと思います。

毎日でも集団下校があってもいいと思います。

学年により、終業時間が違うので、現状としては難しいです。

夏休みプールの中止の配信が遅すぎるように思います。

天候によって、早くから連絡できる時と難しいときがあります。なるべく早くに状況に応じた判断ができるよう今後も努力していきます。

役員の仕事などでよく学校に行きます。自分から挨拶をしてくださる先生もいれば、こちらから挨拶をしても、無視する先生もいます。子どもたちに指導する立場から、率先して挨拶するムードを作っていただきたいなと思います。

「あいさつ運動」など、子どもたちとともに、気持ちのよい挨拶がいつでもどこでもできることを目指して取り組んでいるところですが、このようなご指摘を受けましたので、今後、更に意識して取り組んでいきたいと思っています。

☆☆☆ 評価していただいたこと ☆☆☆

- 先生方が色々と工夫をして指導していただいているようでありがとうございます。小学校のうちから家庭学習の習慣をつけておくことの大切さを感じています。
- クラスはとても楽しく、必要なことは厳しく指導していただいております、感謝しています。
- ミマモルメの導入による連絡はすごく役に立っていると思っています。
- 運動会後の学年だよりで、感想を提出する機会があり、とてもよいことだと思いました。

アンケートへのご協力、ありがとうございました。6年生を送り出すと、また、新しい年度が始まります。新学期・新学年が始まった時の子どもたちの笑顔には、「かがやき」があります。子どもたちが笑顔で一年間をすごすことができるよう、職員一同がんばっていききたいと思います。